

今号では、大日本印刷株式会社様の蕨若竹寮の事例をご紹介します。

社員の安全対策に社員寮へトグル制震装置を設置

◇耐震補強計画について

- 大日本印刷様が保有している施設のうち旧耐震基準で建てられた全ての施設（事務所、工場、寮、福利厚生施設など）は、社員の安全や建物の資産価値の向上を目指し、この蕨若竹寮も耐震補強の計画がされていました。
- 蕨若竹寮のある埼玉県は、民間建築物耐震改修補助制度があり、多数の人が利用する建築物（学校、病院、百貨店、賃貸共同住宅等）で、条件や要件をみたした建物には、耐震診断、耐震設計、耐震工事の補助制度があります。この蕨若竹寮もこの補助制度の建物に該当し、補助金を利用して耐震設計、改修をおこないました。そのため小規模な建物ですが耐震性能の高い制震構法を採用することができました。
- トグル制震構法が採用された主な理由は以下の通りです。
 - ・大きな地震時に建物への損傷を低減でき、繰り返しの余震にも耐震効果が変わらないこと
 - ・建物を長く使用することが可能となり、資産価値を下げることはないこと
 - ・建物を使いながらの施工ができること

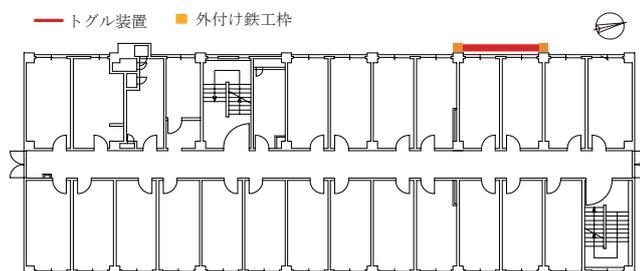
◇工事の概要

～お客様の声～

工事中は寮の1階の掲示板にトグル通信「東北地方太平洋沖地震特集号」を拡大して掲示し、寮利用者にトグル制震構法を周知しました。

竣工	昭和49年
構造・階数	RC造 地上5階 PH1階
延べ床面積	2741.016㎡
部屋数	約100室
トグル基数	6基（500KNタイプ）
設計	大成建設（株）一級建築士事務所 飛鳥建設（株）一級建築士事務所
施工	大成建設（株）

平成22年度		平成23年度		
4月	7月	7月	10月	1月
← 設計		← 全体工期		
		トグル取付		



3F 平面図



鉄骨搬入



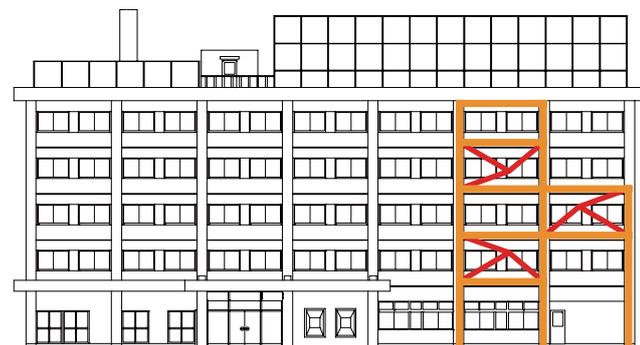
鉄骨取付け前



腕部材取付け



西側立面図



東側立面図

◇竣工写真



西側



東側

◇大日本印刷株式会社様について

創業は、1876年（明治9年）。現存する日本の印刷会社では最も古い歴史を有する業界最大手です。高度な印刷技術を応用して、書籍や雑誌等の印刷はもとより、パッケージや建材分野、さらには液晶カラーフィルター等のエレクトロニクス分野、太陽電池モジュール部材等のエネルギー分野、細胞パターン培養等のライフサイエンス分野などにも事業を展開されています。



ホログラム入りの IC カード